

保護者の皆様

阿見町立本郷小学校長 前島 清

## 令和元年度 本郷小学校のこれまでの取り組みを振り返ってく後期学校評価アンケート結果報告&gt;

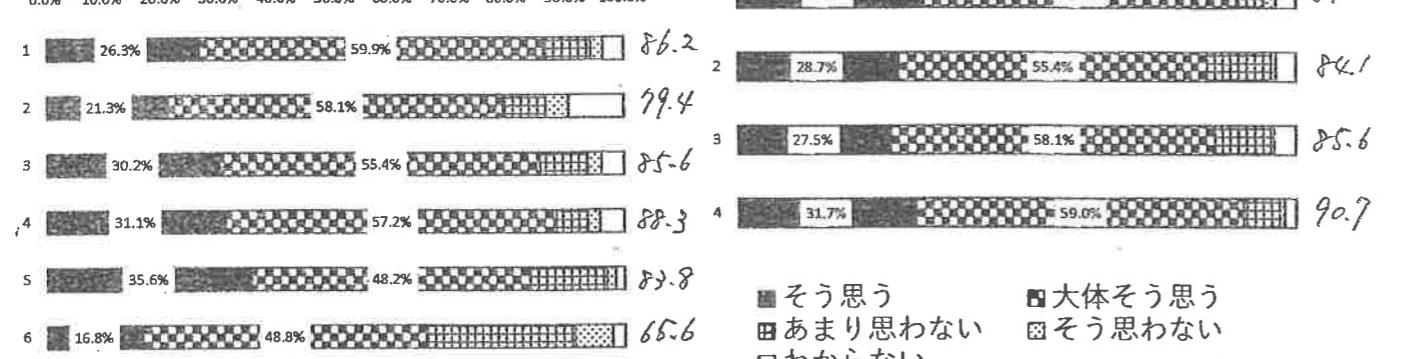
春寒の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、ご協力いただきました上記アンケートの結果がまとまりましたのでお知らせいたします。334人／358人の約93%のご家庭からご回答いただきました。以下がその結果となります。保護者の皆様のご協力により、今年度当初の重点目標のうち、『家庭学習』、『ホームページ』、『あいさつ』について、わずかではありますが改善が図られました。さらなる改善と充実を図る上で、今後も継続して指導してまいります。さらに、その他の項目の結果から課題を精査し、次年度の教育活動に生かしてまいります。アンケートにご協力いただきありがとうございました。

## I 支持的な好ましい児童集団の育成に関すること

- 1 学校は、子ども一人一人を認め、よく励ましている。
- 2 学校は、いじめのない学級づくりに取り組んでいる。
- 3 学校は、子どもの間違った行動には適切に指導している。
- 4 学校は、体験的な活動や縦割り活動を通して、思いやりをもって子どもを育てようとしている。
- 5 子どもは、「新生本郷小」になじみ、学校に行くのを楽しみにしている。
- 6 子どもは、進んであいさつができる。

0.0% 10.0% 20.0% 30.0% 40.0% 50.0% 60.0% 70.0% 80.0% 90.0% 100.0%

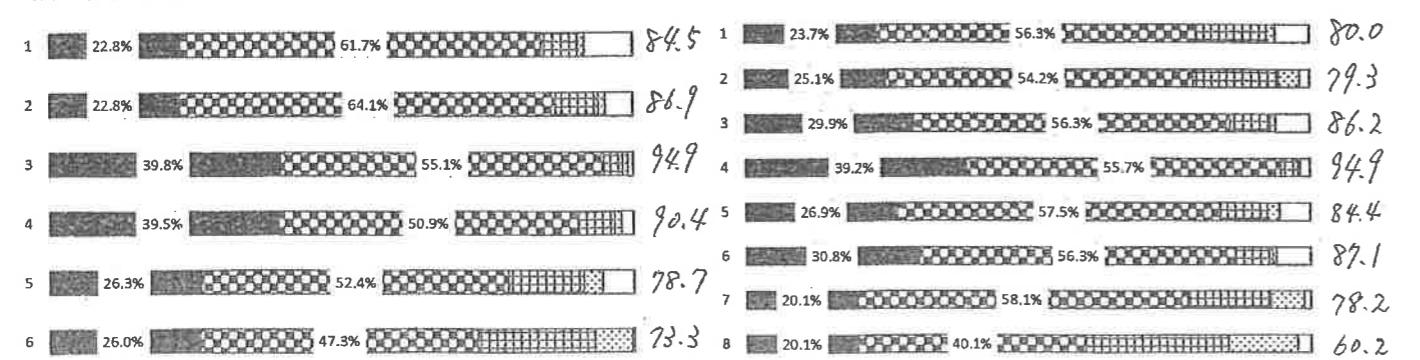


※グラフは左から「そう思う」「大体そう思う」「あまり思わない」「そう思わない」「わからない」となっており、右端の数値は「そう思う」「大体そう思う」の合計です。

## II 学習指導法の改善と工夫に関すること

- 1 学校は、互いの考えを聴き合う活動を通して、子どもの思考力、表現力を高めようと努めている。
- 2 学校は、課題の工夫や具体物の提示、体験活動の導入などにより、子どもの学習意欲を高めるよう努めている。
- 3 学校は、月例テストや単元テスト、ドリルを活用し、基礎・基本の習得に努めている。
- 4 学校は、宿題や読書・自主学習の支援等、学習習慣の定着に努めている。
- 5 子どもは、授業が分かりやすいと言っている。
- 6 子どもに、家庭学習の習慣が身に付いている。

0.0% 10.0% 20.0% 30.0% 40.0% 50.0% 60.0% 70.0% 80.0% 90.0% 100.0%



※右面、裏面に「学校教育への願い」にお寄せいただいたご意見の主なものに対する回答を記載しておりますので、ご参照ください。

自由記述より（一部抜粋したり、似たようなご意見はまとめさせていただきました）

○：ご提案やご要望 ◎：励まし →：学校としての対応など

## 【学習・宿題について】

○1年生の夏休みの宿題の作文や読書感想文の課題が難しい。読書感想文の書き方がわからないし、作文のテーマの意味も理解できない。「小学生になって」など、簡単なものにしてほしい。  
→低学年では保護者の皆様のご支援がどうしても必要となります。今後もご家庭と学校の協力体制の強化につきまして、ご理解とご協力をお願いします。

○クラスによって宿題の量やドリルの進め方に違いがあります。2クラスしかないので、同等に進めてもらいたいです。

○先生によって学習の進め方がだいぶ違うようです。先生方の底上げをしていただけると安心して通わせることができます。

→今後も職員の研修を充実させ、教員としての資質向上に努めて参ります。

○冬休みの宿題で書き初め用紙2枚の配付では少な過ぎる。一人当たり10枚程度は配付してもらいたい（売り切れが多く、探すのに大変苦労した）。

→用紙の配付枚数については、費用なども含めて、担当部署にて慎重に検討いたします。

○自主学習のページに一言でいいので先生からのコメントがあると、嬉しくてやる気が出るようです。  
○自主学習をもっと厳しくしていただけるとありがたいです。

→家庭学習の充実につきましては、本校の課題の一つと認識しています。次年度も継続してその充実が図れるように工夫して参ります。

## 【第6学年について】

○一部の児童が授業中にふざけていて、先生の注意も聞かないで授業にならないそうです。

○先生の言うことを聞かず、迷惑をかけるような子どもになってほしくないです。

○クラスが荒れていると聞きました。落ち着いて授業が受けられないのかなと思います。

○学級崩壊しているのかと思ってしまいます。子どもの言い分を聞かずに一方的に叱られ、問題があるなら家庭に連絡してほしいが連絡もありません。学習意欲も低くなり、困ります。

→1月以降、教頭・教務などが授業に加わり、担任と共に授業改善を図って参りました。今後も授業を成立させ、支援を必要とする児童に複数の職員が関わり、児童の気持ちに寄り添いながら、また、保護者の皆様のご支援をいただき、学級が正常に機能するように努めて参ります。

## 【学校行事・児童会活動について】

○2学期の様子も知りたいので、2学期末に個人面談があればいいと思います。

→授業時間の確保や保護者の皆様の負担など、総合的かつ慎重に検討して参ります。

○行事が減ってしまっているため、学校、学年のまとまりが薄くなっているように思います。

○陸上記録会や音楽会などの素敵な行事を復活させてほしい。

→阿見町としての方針及び授業時間確保の観点から、それらの復活は難しいと思います。

○持久走大会が小雨の降る中で行われましたが、特に気温が低かったので子どもの体調を考えるなら、延期しても良かったのではないか。

○持久走大会の際、雨の状況によってはスタート時刻が多少早まるとのメールをいただいたが、その後、連絡がなく、行ってみるとすでに終わっていました。親子で一緒に練習してきたのに、スタートもゴールも見られず、応援もできずにとても悲しい思いをしました。

→ご迷惑をおかけいたしました。自然現象の完全なる把握が困難で、児童並びに保護者の皆様には寒い思いをさせてしまいました。企画・運営についても課題を精査し、次年度につなげて参ります。

○もう少し体を動かす取組をした方がいいと思います。

○今年はオリンピックがあるので、パラリンピックを含めて競技を体験させてあげたい。

○体験的な学習を増やしてほしい。

→授業時間を確保しながら、体験活動の教育効果をしっかりと検討した上で、教育活動を計画して参ります。

○あさひ小との交流が必要ではないでしょうか。中学校で一緒になるのに何も交流がないと馴染めないとと思います。

→年間の授業時数の確保や行事可能な時間の関係から、実施可能かどうかを含め、検討して参ります。

○修学旅行を実施してほしいです。

→現在、検討中ですが、実施すると仮定しても、準備に数年はかかる見通しです。

○運動会の場所取りのくじ引きでは、2年連続の「赤」でした。2年連続で「赤」の人は「赤」を除くとかの工夫をしてほしいです。

→PTA本部役員の皆様とも検討し、公平かつ公正で多くの方が納得していただける方法を検討して参ります。

## 【学校環境・施設について】

○保護者駐車場を砂利ではなく舗装にしてほしい。

→駐車場の舗装については阿見町から借用している土地であり、また、予算面からも極めて困難と思われます。年間を通じた駐車場の除草作業でさえも、学校職員が行っている現状であり、阿見町として駐車場管理維持に費やす予算は計上されません。保護者の皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

○登校時、昇降口の扉が開いているのに7時45分にならないと児童が校舎に入れない状況は疑問に感じます。

→登校時間については、徐々に早まってしまう傾向にあります。時間を守るという意識を持たせ、また、職員不在の校舎及び教室における児童の安全確保の観点から、7時45分までは校舎内に入らないことにしております。学校に早めに到着してしまう登校班は、集合時間を少し遅らすなどし、7時45分以降に到着するように登校会議などで調整いたします。

○休み時間が短いこともあります、水分補給が不十分になっているようです。

○冬場に水筒を持っていっても一口も飲まずに持ち帰るので、うがいをする時間を設けてほしい。

○お茶うがいをしている話を聞かず、水筒の中身がほとんど減っていない。水筒の中身を飲んだり、うがいしたりする時間を設けるか、こまめに声をかけて促してほしい。

→今後も担任がこまめに声かけをいたします。ご家庭でも大切な水分補給やうがいにつきまして、お話しいただければ助かります。

○フッ化物洗口を導入してもらいたい。

→むし歯予防につきましては、給食後にきちんと歯磨きをさせることで対応して参ります。

○昇降口の出入りの方法を工夫してほしい。緑の絨毯の所を靴下で歩くと靴下が汚れたり、雨の日は濡れてしまったりする。

→日々の児童による清掃活動をきちんと行わせながら、汚れなどがひどい場合は職員が随時清掃をしております。また、児童一人一人が昇降口の入り口で靴についた泥をしっかりと落とすことで、絨毯の汚れは少なくできますので、継続して声かけしていきます。

○サッカーゴールを設置していただきたいです。

→多くの児童が安全に校庭を走り回ったり、多様な遊びができたりするように、占有面積の広い固定式サッカーゴールの設置は見合させております。クラブ活動の中で、サッカークラブは、活動毎に一回り小さい軽量タイプのサッカーゴールを体育館から運び出して使用しています。

○エアコンが古いので新しくしてほしい。

→作動状況を確認しながら、不具合が生じているものについては随時交換して参ります。

○体育館のトイレをきれいにしてください。

→施設などの修繕が所が多くあるため、優先順位を決めながら計画的に修理して参ります。

### 【登下校・スクールバスについて】

○子どもの班は毎日片道50分も歩かなければなりません。なぜ、バスに乗せてもらえないのか不思議に思います。長距離を歩かなければならない児童も、バスに乗りたいという希望があれば乗せていただきたいです。

→ご要望につきましては、スクールバス運行を管轄する阿見町教育委員会にお伝えします。

○スクールバスの件ですが、毎日、先生が同乗するのは難しいと思うので、月に一回、または学期始めの一日だけでも良いので同乗し、バス通学の様子を把握していただけたらと思います。

→教員がバスに同乗できるかどうかは未定ですが、学校としてもバス通学の実態把握については、これまで通り、定期的に実施していきます（学期毎の登校会議、随時の登下校指導など）。

### 【あいさつについて】

○学校ではよくあいさつしていると思いますが、家庭においては家族の知人に対し、恥ずかしいのか、あまりあいさつできないようです。

○あいさつ運動中は元気にあいさつする児童が増えますが、運動期間中を過ぎると減少してしまう。

→今後も継続して根気強く指導して参ります。ご家庭でもあいさつの励行につきまして、具体的にお話しいただけますよう、ご協力をお願いします。

○登下校中にすれ違った地域の方々に進んであいさつしても無視されてしまうそうです。周囲の大人が意識を変えることも必要だと思います。

→町の文書回覧制度を活用し、学校便りなどを通じて、地域の方々にもあいさつの励行を呼びかけて参ります。

### 【いじめについて】

○一部の上級生が怖い、優しくないという声を聞いています。

○子ども同士の喧嘩、いじめに近いような行為、授業態度の悪さなどが目立ちます。また、子どもと先生方の気持ちが通じ合っていないように感じます。

→良いことは褒めて認め、悪いことは毅然とした態度で指導しております。問題点に気付かせ、自己決定を促すことで、次からは自分の行動に責任が取れるように支援しております。また、今後も教育活動の前提となる児童と教員の信頼関係を大切にして参ります。

○表面上のいじめやいじわるの解決は簡単だと思いますが、水面下でのことはなかなか解決しないと思うので、いじめを早期に発見するアンテナを高くしてほしい。

○いじめの対応ができない。

→今後も、いじめは絶対に許さないという決意の下、いじめの予見、早期発見、早期対応に努めて参ります。お子様のことで何かご不安やご心配されている方は、遠慮せずに担任や教頭までご連絡をお願いします。

### 【PTA活動について】

○昨年度、今年度とPTAのバザーやイベントが中止になりました。大変かもしれません、予備日のあった方が準備物なども無駄にならなくて良いのではないかでしょうか。

→次年度の予定などについて、慎重にPTA本部役員の皆様と協議して参ります。

○保護者によつては、PTA活動の負担が大きく異なるようです。役員などを引き受けてくれた保護者にすべての負担がかかってしまつてゐる様に思います。地区の育成会役員との重複などがある場合は、PTA役員選考時に配慮が必要ではないでしょうか。

→無理のない、継続可能なPTA活動の在り方について、本部役員の皆様と協議して参ります。

### 【その他】

○このようなアンケートは、兄弟で1枚にしてほしい。

○仕事があつて毎日忙しいので、この様なアンケートを強制的に提出させるのはやめていただきたいです。

→この学校評価アンケートは、児童一人一人の実態や学級・学校の課題を把握するため、兄弟に關係なく、全児童対象にアンケートさせていただいております。保護者の皆様にはお手数をおかけしますが、できる限り（強制はいたしません）、ご協力いただけるとありがたいです。

○半ズボンの下にはくタイツは禁止でも、長ズボンの下にはくのは良いと伺いました。見えなければよいと言うことでしょうか。では、レッグウォーマーも見えなければ着用可ということでしょうか。

家庭での判断に迷いますので、できるだけ禁止の理由もわかるようにしていただけると助かります。→校則のように細かく規定されていることではないため、保護者の皆様からのお問い合わせを受けて丁寧に説明し、また、相談させていただければと思います。もし、ご不明な点がございましたら、遠慮せずにご連絡をお願いします。

○そろそろ「新本郷小」という呼び方はやめてほしい。「新」とつけていると大人の方が実穀小、本郷小の今と昔をいつまでも比べているのが気になります。

→統合して2年間がたち、学校として一体感が醸成されています。今後はみんなの本郷小学校として、さらに愛校心を培っていきたいと思います。

○子どもから「担任の先生が来年度はいなくなると他の先生から言われた」と聞きました。このようなことを1月という時期に話してもいいものなのでしょうか。子どもは驚きとショックを受けています。どうせ知らされるなら、担任の先生から聞きたかったです。

→職員の異動については、3月31日の新聞報道が正式なものになりますので、ご理解の程、よろしくお願いします。

○学校での生活についてもっと知りたいです。連絡帳などで気になったことを知らせていただけるとありがたいです。

→今後も保護者の皆様との信頼関係を大切にし、お子様の学校での様子や気になることなどがあれば、ご連絡させていただきます。

○先生が忙しそうで話しかけづらいと子どもが言っています。

→お子様にそのように感じさせてしまい、心から反省いたします。これからも児童にしっかりと向き合い、話を聞き、信頼関係を構築していくことを大切にしています。

### 【励ましや労いのお言葉】

○毎日とても楽しく学校へ通っています。授業中のノートやドリルなど、先生が丁寧に見てくださり、苦手な部分は「こうするとどうかな」とアドバイスしてくれることを子どもから聞き、親としても勉強になります。

○毎日楽しく学校へ通う姿を見て、安心しています。体調を崩してしまった時など、学校での様子を細かく伝えてくれてありがとうございます。丁寧な先生方の指導に感謝しております。

○担任の先生には、たくさんの児童がいる中でいつも親身になっていただき、ありがとうございます。

○朝早くから夜遅くまでご指導いただき、ありがとうございます。

○いつも楽しそうに帰ってくることが一番大切なので、毎日そうしてくださるだけで感謝しています。

○子どもの成長を見守り、丁寧に支援してくださり、本当に感謝しています。

○担任の先生とお話できる機会は参観などの行事しかないですが、連絡帳を通して細やかに教えていただき、助かっています。子どもががんばったことに対する褒め、認めてくださり、子ども自身、様々なことへの意欲が高まっているように感じます。

○担任の先生には、子どもにしっかりと向き合って対応していただいているので、ありがとうございます。

○本郷小に通えて子どもが楽しそうにしている、本当に良かったです。

○子どもの気持ちにより添い、問題解決に向けて学校全体で協力してくださり、感謝しています。

○懇談会の時間に子供たちの日常を記録した映像を見せてください、とても嬉しいです。

○厳しくもあり、褒めてもくれる先生を信頼しています。

○学校外での活動の表彰をしていただき、子どもの自信につながったようです。

→以上のような教職員への励ましや労いのお言葉をたくさんの方々からいただきました。そうしたお

言葉に恥じぬように、これからも教員としての資質向上を図り、児童並びに保護者の皆様のお役に立てるように精進して参ります。これからもよろしくお願いします。